

自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 22年 5月 17日

【事業所概要（事業所記入）】 (外部評価は2階・3階ユニット共通)

事業所番号	2771602063		
法人名	特定非営利活動法人 エコロジーネットワーク		
事業所名	エコ吹田		
サービス種類	認知症対応型共同生活介護		
所在地	吹田市南金田二丁目3番1号		
自己評価作成日	平成 22年 4月 17日	評価結果市町村受理日	平成 年 月 日

【事業所基本情報】

① 介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合	
② 情報提供票を活用する場合	別紙情報提供票のとおり

① 基本情報リンクURLを記入 ② 別紙情報提供票のとおり

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人 近畿マネジメント・サポート・センター
所在地	大阪市東住吉区山坂五丁目5番14-103号
訪問調査日	平成 22年 5月 10日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

自宅で家族と一緒に過ごしているような雰囲気作り
家事、レクリエーションによる日常生活の活性化
介護度が高くてもできるだけ本人の希望に沿った生活のできる支援

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

ホームは開設後6年を経過し、職員も勤続5年以上の8名が中心となって介護に当たり、別に看護師1名が日々の健康管理に配慮しているため、利用者は安心して、安定した日々を過ごしている。
ホームが特に留意している点は、利用者が言い出せない想いや要望を、職員が寄り添いながら、表情や言葉等から汲み取ることを重要視している。
特に、管理者が重視している職員同士の円滑な意気疎通については、介護の様子から観察することが出来ましたが、今後もチーム力で利用者を守ることを期待します

事業所名

エコ吹田

評価機関名

特定非営利活動法人

近畿マネジメント・サポート・センター

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○ 理念の共有と実践 地域密着型サービスとしての意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	理念をつくり、共有、実践している	毎月、職員会議を開催している。(日時は不定期)そして、ホームとしての理念を2・3階の共用室に掲げている	
2	2	○ 事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として、日常的に交流している	地域の催事ににできるだけ参加している	自治会開催の各種行事への参加をしている	
3		○ 事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や、支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	特にしていない		
4	3	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	充分会議を行えていない	運営推進会議は、年1回程度しか開催されていない	早急に市役所担当課とも連絡を行って、2ヶ月ごとの開催を進めて欲しい
5	4	○ 市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	担当者と随時連絡をとり、協力関係を築いている	担当職員は市役所との連絡、話し合いを行っている	
6	5	○ 身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて、身体拘束しないケアに取り組んでいる	身体拘束しないケアに取り組んでいるが、迷い人になる恐れが高く、防犯の為に玄関の施錠はしている	身体拘束についての弊害については、職員との研修会を実施している。玄関の施錠は、建物の構造上やむを得ないと思われる	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		○ 虐待防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	個々の学習に任せているが、虐待の無い様努めている		
8		○ 権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見人制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	管理者は理解しているが、現在これを必要とする利用者はおらず活用していない		
9		○ 契約に関する説明と納得 契約の締結、解約または改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時や、疑問を生じた時点で十分な説明を行い、納得が得られるよう努めている		
10	6	○ 運営に関する利用者、家族等の意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員、並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	御意見箱を設置している他、要望があれば随時受け付け対応を検討し、可能な限り反映させている	管理者は職員と利用者との対話を重点として毎日の介護を続けている	
11	7	○ 運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や、提案を聞く機会を設け、それらを反映させている	随時ミーティングを行って意見を聞き、可能な限り反映させている	管理者は職員との対話を、随時に行なって対応をしている	
12		○ 就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう、職場環境・条件の整備に努めている	職員個々の勤務状況を把握し、職場環境の整備に努めている		
13		○ 職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際の力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	新人に対する内部研修は行っている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
14		<p>○ 同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	グループホーム会への参加に努めているが、充分でない		
Ⅱ 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○ 初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	入居時に今までの生活歴や本人の訴えを充分傾聴するよう努めている		
16		<p>○ 初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	契約前から要望があれば何度でも面談を行ったり、電話での問い合わせにも対応し、信頼関係の構築に努めている		
17		<p>○ 初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	施設を利用するほどの介護度でなければ、在宅サービスの利用を助言したりしている		
18		<p>○ 本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を支援される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	一緒に食事準備等の家事を行ったり、おやつを食べる等を行うことで生活を共にする関係づくりに努めている		
19		<p>○ 本人と共に過ごし支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	積極的にコミュニケーションを図り、本人に対する思いを共有できるよう努めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
20	8	○ 馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や、場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	友人、知人の来所・連絡を受け入れている	利用者の友達が来て、世間話等を楽しんでいる		
21		○ 利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	レクリエーションや家事等を通して、関わり、支えあえる様支援している			
22	9	○ 関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	必要があれば電話にて連絡を取ったり、年賀状のやり取りをしたりしている			
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
23	9	○ 思いやり意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	本人はもちろん、家族の意向の把握にも努めている	管理者は、利用者一人ひとりの表情までも注意しながら、本人の気持ちを探るよう努めている		
24		○ これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	家族、入居前の担当ケアマネージャー等に話を聞き把握に努めている			
25		○ 暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の、現状の把握に努めている	各種の記録をとり、把握に努めている			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	○ チームでつくる介護計画とモニタリング	担当スタッフ、ケアマネでカンファレンスを行い、介護計画を作成している	一人ひとりの職員が利用者のその日の記録を記録し、更に、職員相互が話し合っ確認している	
		本人がより良く暮らすための課題と、ケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している			
27		○ 個別の記録と実践への反映	各種記録をとって情報を共有し、ケアの実践、見直しに生かしている		
		日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら、実践や介護計画の見直しに活かしている			
28		○ 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	ケースによって、利用者の入院時、遠方在住の家族の施設泊を受け入れたりしている		
		本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスにとらわれない、柔軟な支援や、サービスの多機能化に取り組んでいる			
29		○ 地域資源との協働	消防訓練に参加したり、地域の小、中学校と交流している		
		一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら、安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している			
30	11	○ かかりつけ医の受診診断	月2回提携しているドクターに往診をしてもらっている	内科の医師に月2回の往診を頂いている。歯科医師には毎週の診察をして頂いている	
		受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している			
31		○ 看護職員との協働	看護師を雇用し、協働して医療的支援を行っている		
		看護職員は、日常の関わりの中で、とらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるよう支援している			

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
32		<p>○ 入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	入院先に出向いてドクターやナース、ケースワーカーと面談したり、電話で連絡をとりあうことにより、情報交換、相談を行っている			
33	12	<p>○ 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や、終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所で出来ることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	重度化した利用者がまだいないが、可能性の高い利用者については、家族やかかりつけ医等と話し合いを行っている	高齢化が進んでいるので、内部研修を検討している		
34		<p>○ 急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は、応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	救急搬送時のマニュアルを作成し、研修を行っている			
35	13	<p>○ 災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を、全職員が身に付けると共に、地域との協力体制を築いている</p>	定期的防災訓練を行っている	現在、スプリンクラーの設置工事について、申請も含めて進めている		
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
36	14	<p>○ 一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りや、プライバシーを損ねない言葉かけや、対応をしている</p>	一人ひとりの人格に配慮した言葉かけ、対応を行っている	個人ごとの対応を重視して進めている		
37		<p>○ 利用者の希望の表出や、自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が、思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	利用者の意見を傾聴し、できる限り尊重している			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
38	15	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望に沿って支援している	集団生活や疾病に影響のない限り、できるだけ希望に沿うように支援している	高齢化に伴い利用者が意欲的でなくなって来ているので、この面での対応を進めている	
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみや、おしゃれが出来るように支援している	希望者は訪問理美容を利用している		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	可能な利用者と一緒に食事準備、片づけを行っている	手伝いが可能な方が少なくなって来ているが、出来る方には手伝ってもらっている	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎食の食事・水分摂取量を記録し管理している 水分については10時15時におやつを設け確保に努めている		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や、本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後口腔ケアを促し、実施している		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗や、おむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や、排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄表を付けることで状況を把握し、こまめなトイレ誘導、排泄に努めている	排泄チェック表を使用し、尿意のない利用者にも時間を見計らってトイレを利用することを支持している	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や、及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	水分摂取、歩行運動を勧めたり、牛乳、ヨーグルト等を提供したりしている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように、職員の都合で、曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	時間帯はできるだけ希望に合わせている	午前中でも、本人の体調に合わせて、希望に沿っている	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣や、その時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	ソファを設置し、気軽に休息、昼寝ができるようにしたり、状況に応じベッドへ誘導している		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と、症状の変化の確認に努めている	一人ひとりの薬状を掲示し、内容を把握した上服薬支援している		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や、力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	一人ひとりの特技を生かした手伝いをおねがいしたり、レクリエーションを行って役割、楽しみ作りに努めている		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	スタッフ数が充分でない為、希望に添えない場合もあるが、できる限り外出の機会を設けている	外出は、適宜に時間をみてしているし、買物等でバスを利用して出かけている。又、行事としては外食や花見にも外出している	
50		○お金の所持や、使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるように支援している	本人・家族と相談の上希望があった場合、自己管理可能な利用者にはお金を所持、使用してもらっている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		○ 電話や手紙の支援 家族や大切な人に、本人自らが電話をしたり、手紙のやりとりができるように支援している	希望があれば、電話や手紙のやり取りができるよう支援している		
52	19	○ 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な混乱を招くような刺激(音、光、色、広さ、温度など)が無いように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地良く過ごせるような工夫をしている	くつろげるソファを置いたり、季節を感じられるような装飾を行い、居心地良い空間づくりに努めている	食事中はCDによる音楽を流している。又、高齢者向きの室内として季節感のある雰囲気づくりに配慮している。又、月2回音楽療法で楽しんで頂き、手品」もボランティアで来て頂いている	
53		○ 共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で、思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	一人掛けのいすや、二、三人で座れるソファを置き、それぞれの居場所づくりに努めている		
54	20	○ 居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや、好みのもを活かして、本人が居心地良く過ごせるような工夫をしている	本人が自宅で使用していた物を持ち込んでもらっている	ご家族、職員も相談しながら心地よく暮らして頂けるように、配慮している	
55		○ 一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつ、できるだけ自立した生活が送れるように工夫している	バリアフリー仕様で車椅子でも自立した生活ができるようにしている		

V アウトカム項目			
56	職員は利用者の思いや願い、暮らし方の意向を 掴んでいる	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者の
			② 利用者の2/3くらいの
			③ 利用者の1/3くらいの
			④ ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面 がある	<input type="radio"/>	① 毎日ある
			② 数日に1回程度ある
			③ たまにある
			④ ほとんどない
58	利用者は一人ひとりのペースで暮らしている	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者が
			② 利用者の2/3くらいが
			③ 利用者の1/3くらいが
			④ ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとし た表情や姿がみられている	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者が
			② 利用者の2/3くらいが
			③ 利用者の1/3くらいが
			④ ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけてい る	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者が
			② 利用者の2/3くらいが
			③ 利用者の1/3くらいが
			④ ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安な く過ごせている	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者が
			② 利用者の2/3くらいが
			③ 利用者の1/3くらいが
			④ ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟 な支援により、安心して暮らせている	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者が
			② 利用者の2/3くらいが
			③ 利用者の1/3くらいが
			④ ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、 求めていることをよく聞いており、信頼関係が できている	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者と
			② 利用者の2/3くらいと
			③ 利用者の1/3くらいと
			④ ほとんどいない
64	通いの場やグループホームに、馴染みの人や地 域の人々が訪ねて来ている	<input type="radio"/>	① ほぼ毎日のように
			② 数日に1回程度
			③ たまに
			④ ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係 者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業 所の理解者や応援者が増えている	<input type="radio"/>	① 大いに増えている
			② 少しずつ増えている
			③ あまり増えていない
			④ 全くない
66	職員は生き生きと働いている	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての職員が
			② 職員の2/3くらいが
			③ 職員の1/3くらいが
			④ ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスに、おおむね 満足していると思う	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての利用者が
			② 利用者の2/3くらいが
			③ 利用者の1/3くらいが
			④ ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスに、 おおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	① ほぼ全ての家族が
			② 家族の2/3くらいが
			③ 家族の1/3くらいが
			④ ほとんどいない